

# 高齢者がインターネット上の仮想空間「メタバース」を体験

02月09日 17時07分



お年寄りに最新のデジタル技術を知ってもらおうと、インターネット上の仮想空間「メタバース」を体験する催しが、宇部市の高齢者向け住宅で開かれました。

医療やデジタルなどのいわゆる「成長産業」に力を入れている宇部市は、「ときわ公園」で企業に先進的な技術や事業モデルを開発してもらう実証実験を行っています。

9日は、園内の植物館に展示されているサボテンを仮想空間で楽しむシステムを開発した東京のIT企業の鈴木信吾社長が、市内の「サービス付き高齢者向け住宅」を訪れ、「メタバース植物館」を紹介しました。

74歳から97歳の入居者およそ40人は、大型モニターに映し出された自分の分身である「アバター」が、植物館の中を自由に移動する様子に驚いていました。

「ときわ公園」の植物館は、30年ほど前まで「サボテンセンター」として市民に親しまれていて、仮想空間では当時の写真も映し出され、お年寄りたちは当時の思い出を語り合うなど楽しんでいました。

87歳の女性は、「そこに行ったような気分になってすごい技術だと思いました。もう一度自分の足でも行ってみたいです」と驚いていました。

開発した会社の鈴木社長は、「若い人だけでなくシニアの方にもメタバースを体験してもらって、日々の生活を豊かにしてほしいです」と話していました。

## 山口のニュース

山口市が当初予算案発表 総額約951億円と過去最大規模に 2月10日 17時11分

動画

新たな捕鯨母船を建造 下関市で安全祈願の式典 2月10日 17時31分

動画